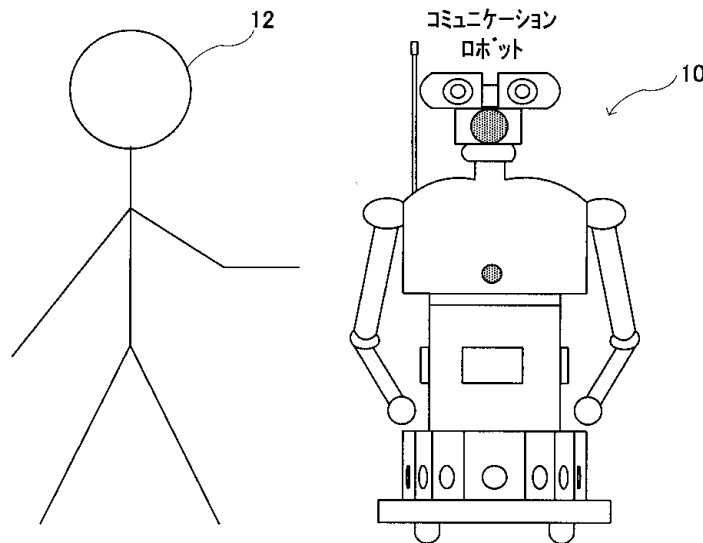


技術の名称 **コミュニケーションロボット****適用分野** 人とコミュニケーションを図るロボット

- 目的 コミュニケーションロボットの人を認識するための情報処理量を軽減して人とのコミュニケーションを早急に可能とする。
- 効果 本発明によれば、人を認識するための各種のセンサーのサンプリング領域を限定しているため、人を認識するために必要な情報処理量が少なくなり、人とのコミュニケーションが迅速に行なえる。
- 技術概要 本発明は、ロボット10にはロボット10がコミュニケーションを図ろうとする人12をセンシングするための各種のセンサが設けられており、その各センサ毎に人12が存在すると推定する存在確信度分布を算出すると共にその各センサ毎の存在確信分布から統合確信度分布を算出してこの統合確信度分布に基づいて各センサからのデータを取り込むサンプリング領域を限定する。

■ 特記事項、
図など

- 主たる提供特許 特許等の名称: ロボットの対象物認識方法
登録番号:
出願番号: 特願2010-149078
公開番号: 出願日: 平成22年6月30日

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-1171, 1195 E-mail ; patent@atr.jp